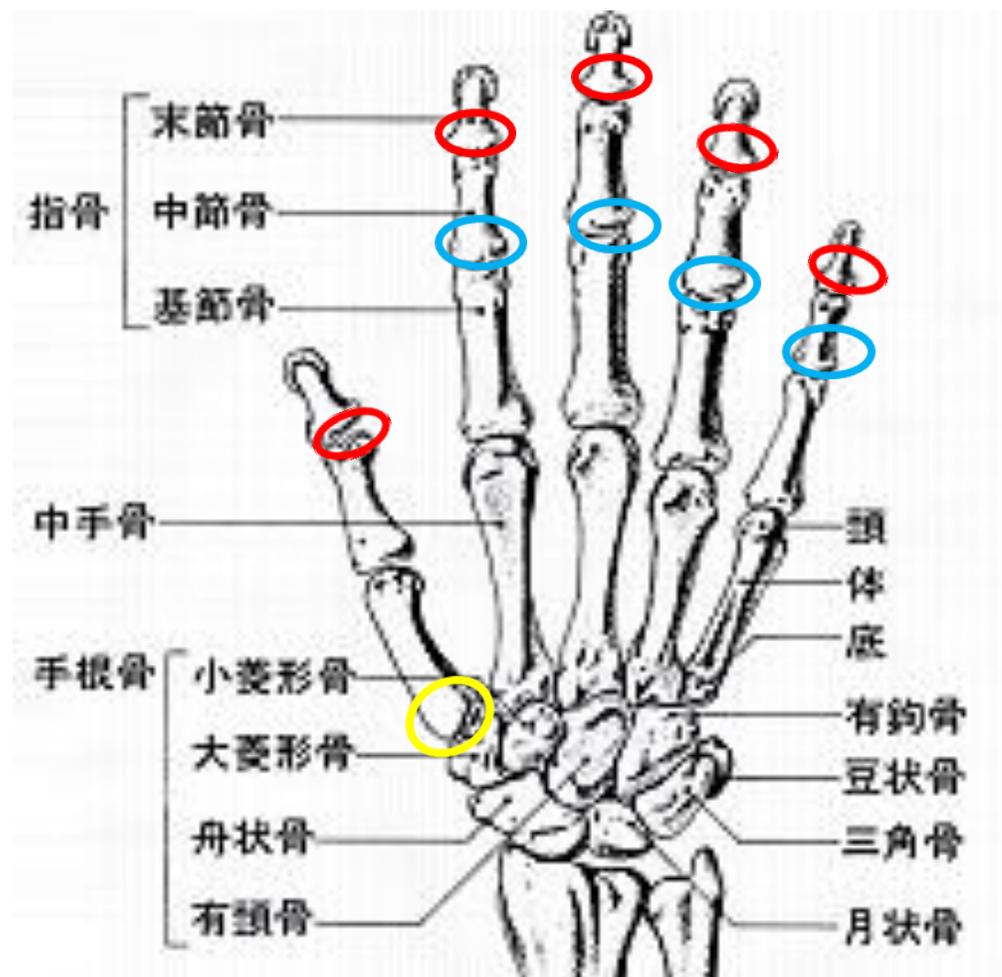
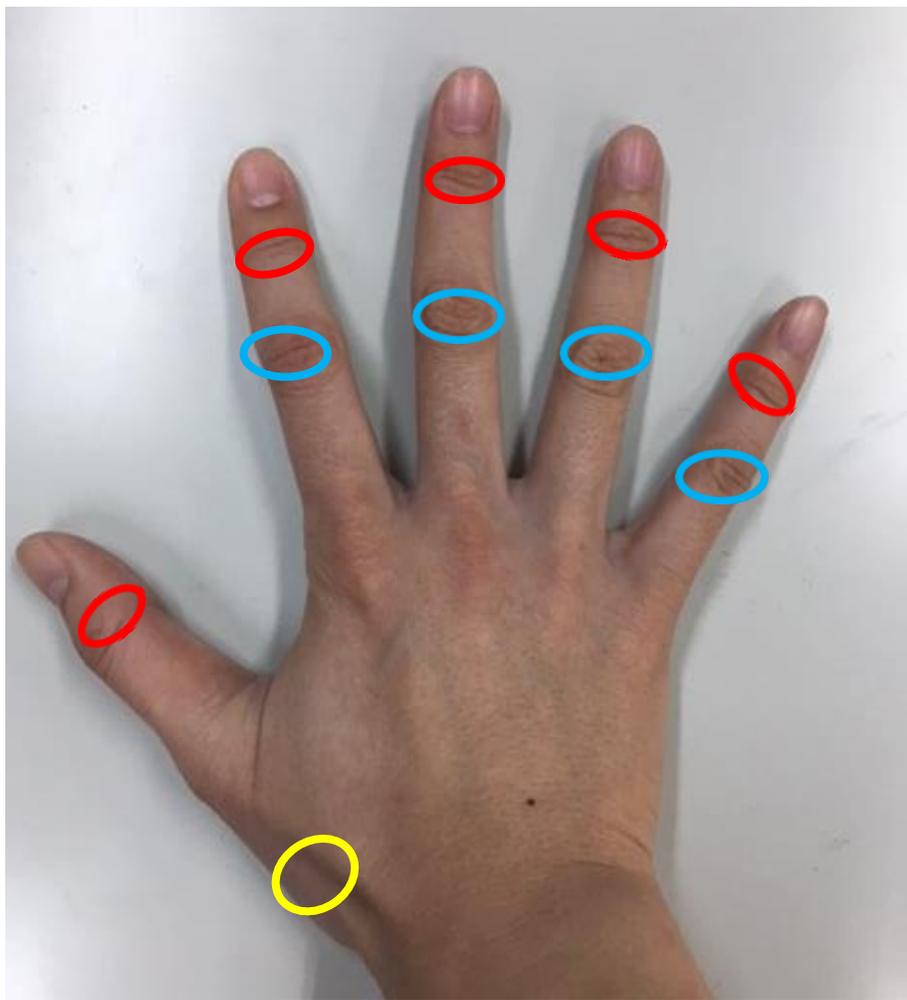


手の関節のいたみと変形

JCHO 東京高輪病院 整形外科
増山直子

手の関節



手の関節の痛み

1. ヘバーデン結節（DIP関節 第1関節）
2. ブシャール結節（PIP関節 第2関節）
3. CM関節症（第1手根中手骨関節 親指の付け根）

ヘバーデン結節

ヘバーデン結節ってどんな病気？



ヘバーデン結節とは

指の第1関節（DIP関節）が変形し曲がってしまう原因不明の病気です

第1関節の指の背にこぶ（結節）ができたようにみえます

英医師 ヘバーデンが報告し
ヘバーデン結節と名付けられました



ヘバーデン結節

指の第1関節の軟骨がすり減った指の変形性関節症です



水ぶくれのようなこぶ
(粘液嚢腫) ができる人もいます

ヘバーデン結節

原因は不明です

一般に40歳以上の女性に多く発症します
手をよく使う人になりやすい傾向があります

遺伝性は証明されていません

どんな症状？



このような症状です

第1関節が赤く腫れたり、曲がったりします

指を曲げ伸ばしするときに痛みを伴ったり、動きが悪くなったりします

進行すると、完全に曲げることが出来なくなります

どの指がなるかはわかりません



診察するとこのようにみえます

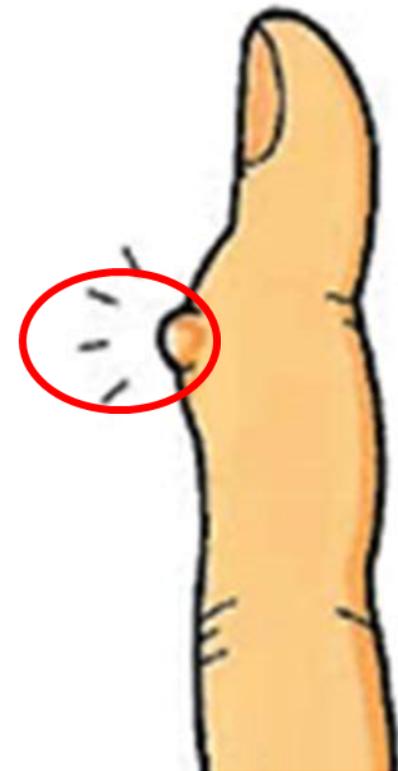
第1関節が腫れ、曲がって変形したり、
こぶ（結節）がみられます
こぶが左右に2つみられる人が多いです

指の動きが悪くなって完全に曲がらなくな
ります



診察するとこのようにみえます

粘液嚢腫と呼ばれる水ぶくれができる人もいます



どんな検査をするの？



レントゲンをとります

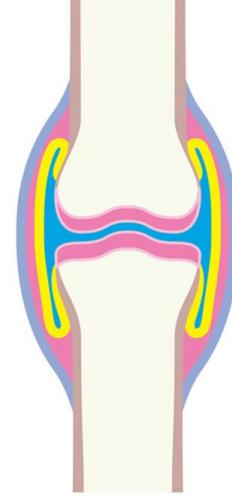
レントゲンで関節の隙間が狭くなったり消失したりするのがみられ
軟骨のすりへりがわかります

骨棘という骨のとげができたり
関節が破壊されている人もいます

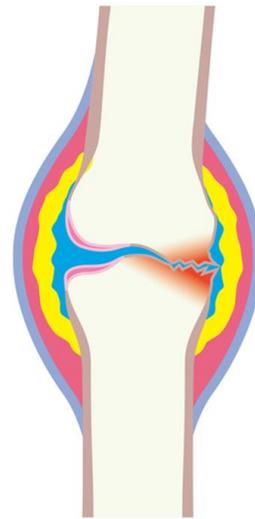


レントゲン写真

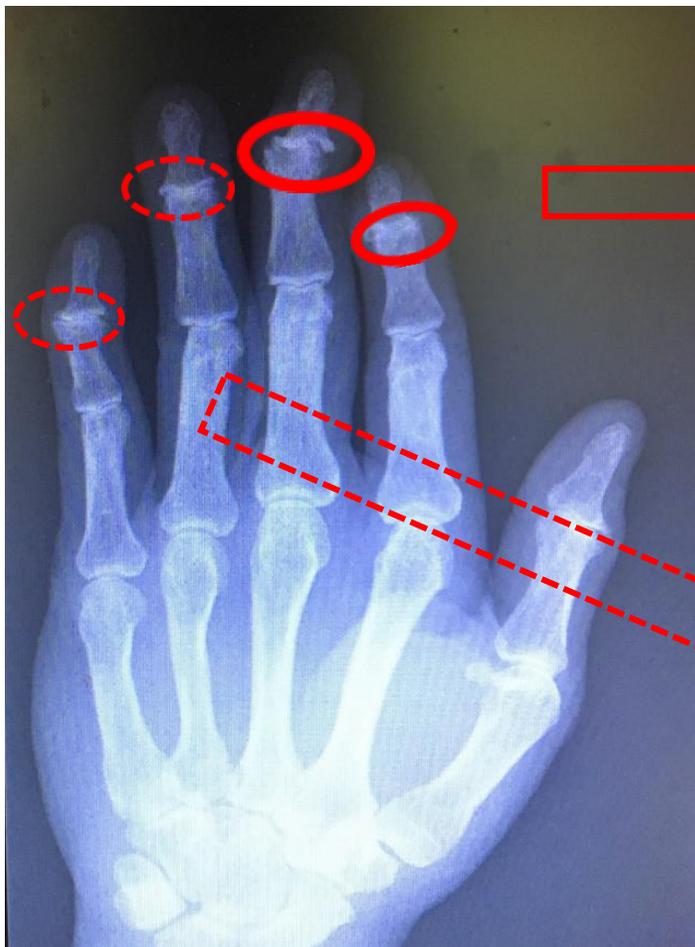
正常な関節のレントゲン



変形している関節の
レントゲン



レントゲン写真



人差し指・中指の第1関節
の変形がみられます

よくみると薬指・小指の第1関節
の変形もみられます

リウマチじゃないの？



リウマチではありません

心配で来る方が多いですが
心配は要りません
レントゲン、血液検査で診断可能で

他にも関節痛を起こす病気
(甲状腺疾患など) がありますので
総合的に判断しています



どうやって治療するの？



このような治療法があります

保存加療

局所安静（固定も含む）が大切

過度の負担をかけない

外用薬

手術療法

水ぶくれを取り除く手術

関節固定術



保存加療

装具テーピング療法

➡リハビリの先生から詳しく説明があります

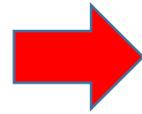
薬物療法

消炎鎮痛作用のある湿布や塗り薬を投与します
湿布にはテーピング様の作用もあり一石二鳥です

注射

ステロイドや局所麻酔薬を関節内に注射する方法で、
とても痛みが強いときは有効ですが、感染のリスクが高いため
何度もできません

手術療法（関節固定）



軟骨がすれる痛みを抑えるため
関節を固定する
手術をします

第1関節は動か
なくなりますが、
痛みは治ま
ります

手術療法（粘液嚢腫切除）



水ぶくれは大きくなって破けたり、注射で感染することもあるので、切除を検討します

日帰り手術が可能です

ブシヤール結節

ブシヤール結節ってどんな病気？



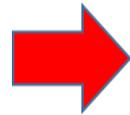
ブシュアール結節とは

指の第2関節に起こる変形性関節症
のことです
ヘバーデン結節の第2関節版です

ヘバーデン結節よりはかなり稀ですが、
第2関節の動きが悪くなると
不便が大きいため手術になることが多い
です



手術療法（人工指関節）



指の動きを確保したいため、人工関節を選択することが多いです

固定術をする人もいます

CM關節症

CM関節症ってどんな病気？



CM関節症とはこんな病気です

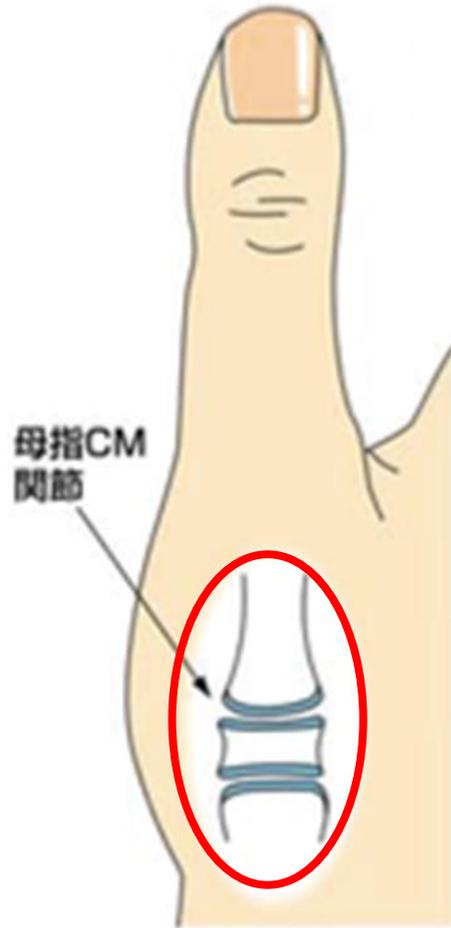
母指の第1中手骨と大菱形骨との関節の変形性関節症です

CM関節はよく動く関節なので使い過ぎや加齢、脱臼・骨折などのけがの後に関節症が起こります

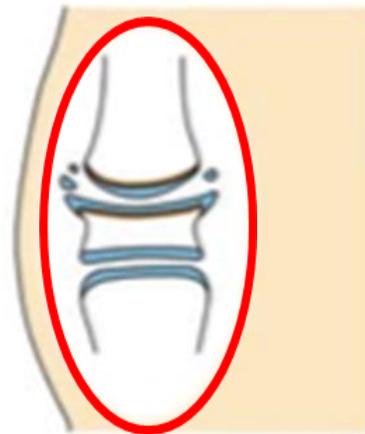
関節軟骨がすり減り、進行すると亜脱臼していきます



CM関節症



使いすぎ
加齢
脱臼・骨折



関節軟骨の摩耗



亜脱臼

どんな症状なの？



このような症状です

物をつまむ時やビンのふたを開けるときなど母指の付け根に力を必要とする動作で、母指の付け根に痛みがでます



このような症状です



進行すると母指の開きが悪くなり

変形は外見からもわかるよう
になります

とくに進行すると指の形が
白鳥の首のように変形してき
ます

診察するとこのようにみえます

母指の付け根を押さえると痛みが生じます

母指の付け根の出っ張りがみられます

腫れがみられる人もいます

診察で

関節リウマチや手首の腱鞘炎などと鑑別しています



診察するとこのようにみえます



親指の開きが悪くなっています

親指の付け根に出っ張りがみられ
同部位を押すと痛みがあります

どんな検査をするの？



まずは、レントゲンをとります

レントゲンで、
CM関節の隙間が狭くなったり、
消失したりする所見がみられます

また、進行すると骨のとげが
みられたり亜脱臼（脱臼しかかっ
ている状態）がみられます



レントゲン写真



関節の隙間が
なくなってしま
っています



外側に脱臼し
かかっています



どんな治療法があるの？



このように治療していきます

保存療法

局所安静が大切

CM関節装具

湿布 関節内注射

手術療法

保存療法が功を奏さない場合は手術

関節形成術や関節固定術



保存加療

装具療法

➡リハビリの先生から詳しく説明があります

湿布や痛みどめの内服

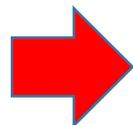
消炎鎮痛作用のある薬を処方します

関節内注射

ステロイドや局所麻酔の入った薬を注射します

ヘバーデン結節と同様、感染のリスクが高いため何度もできません

手術療法（関節形成術）



関節の軟骨を切除し
隙間を大きくして
関節のすりへりに伴
う痛みが起こらない
ようにしています

術後経過



母指の付け根の
出っ張りが消失

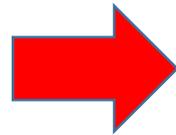


母指の開きもよ
くなっている



つまみ動作も可能

手術療法（関節固定術）



指をよく使う仕事をする人や
重いものをもつことが多い人
は母指に力が入りやすいよう
に
関節をねじで固定すること
もあります

今回のまとめ

手の関節の痛みや変形についてお話ししました

基本的には加齢に伴う病気ですが
いろいろな治療法があり、症状を緩和することもできます

痛みや不便を感じておられる方
一度気軽に手の外科外来を受診してみてください